

令和2年度 九州中学生バドミントン大会及び全日本中学生バドミントン大会
の選手選考基準について（案）

1 大会競技方法

九州中学生バドミントン大会、全日本中学生バドミントン大会は男女混合の団体戦で行われる。
各都道府県対抗2単3複（男子単一女子単一男子複一女子複一混合複）で、男女単複は兼ねられない。
混合は単複の選手が兼ねることができる。

2 チーム構成

チームは本協会に登録している中学1、2年生の中から、原則男女各4名の計8名で構成する。今年度は、九州中学生バドミントン大会に2チーム（鹿児島A・鹿児島B）、全日本中学生バドミントン大会に1チーム（鹿児島A）参加する。

3 選考基準

選手選考については、中学強化部が推薦し、強化委員会で承認される。推薦者については、鹿児島県中学生新人バドミントン大会（令和2年10月24日～26日開催）や選考会（令和2年11月）、強化練習での結果や内容、態度で決定する。

推薦者の決定については、以下の通りとする。

- (1) 県中学生新人大会において、共通の部シングルス1、2位の選手2名を鹿児島Aチームに推薦する。
- (2) 県中学生新人大会において、共通の部シングルス3～16位、共通の部ダブルス1～4位ペア及び中学強化部が推薦する選手（怪我や病気等で大会結果が出せなかったと考えられる選手）で、11月にダブルスの競技力で推薦者選考会を行い、鹿児島Aチーム2名、鹿児島Bチーム4名を推薦する。

4 選考条件

- (1) 第14回九州中学生バドミントン大会（令和3年2月27・28日、大分県）、第21回全日本中学生バドミントン大会（令和3年3月26～28日、秋田県）に参加すること
- (2) 競技力向上のために強い熱意をもっていること
- (3) 自己管理能力を有し、責任ある行動ができること
- (4) 学校生活のすべてを真面目に取り組んでいること
- (5) 学校生活のルールやマナーを積極的に守っていること
- (6) スポーツ安全保険に加入していること

5 その他

監督及びコーチは中学部強化委員が務める。

【令和2年度中学部強化委員】

杉岡 和正（東桜島中学校）	川原 裕美子（川内北中学校）
橋野 奈々代（城西中学校）	石原 裕介
山本 さと子（緑丘中学校）	上山 さやか
新保 浩一（東桜島中学校）	